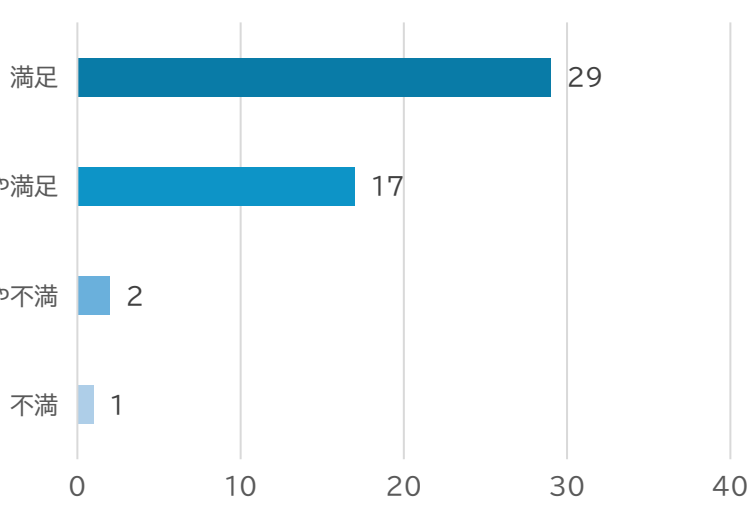
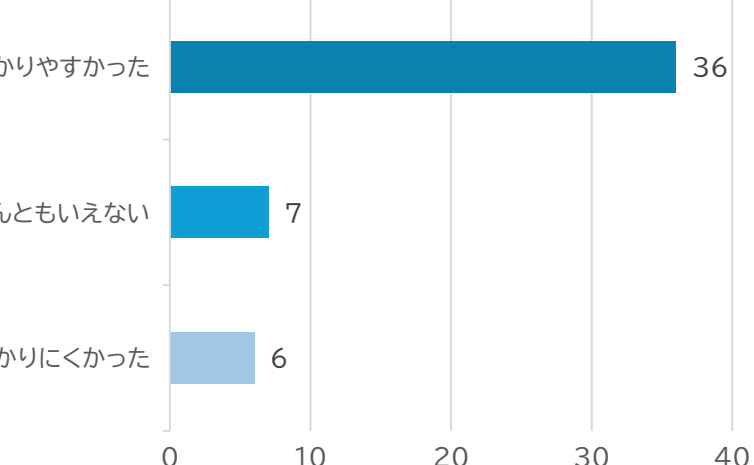


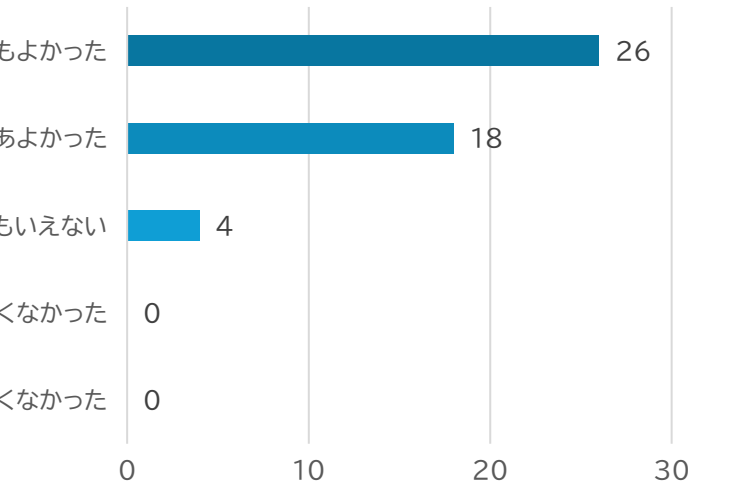
Q.まち歩き会の満足度について、教えてください。



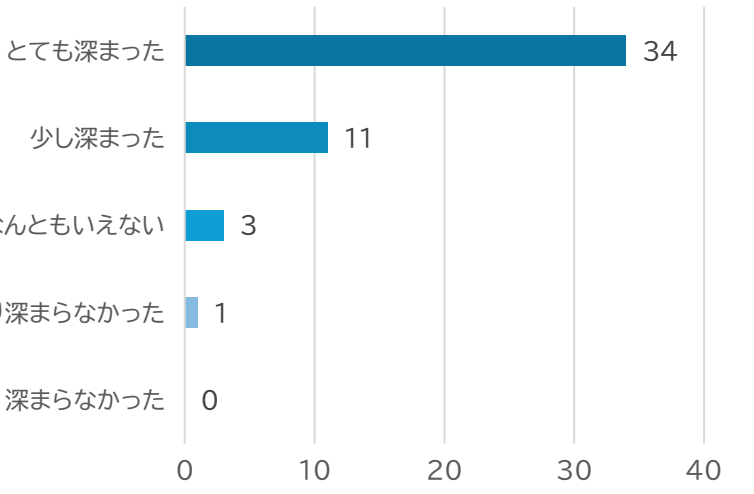
Q.プログラムは分かりやすかったですか。
また、改善点などあれば教えてください。



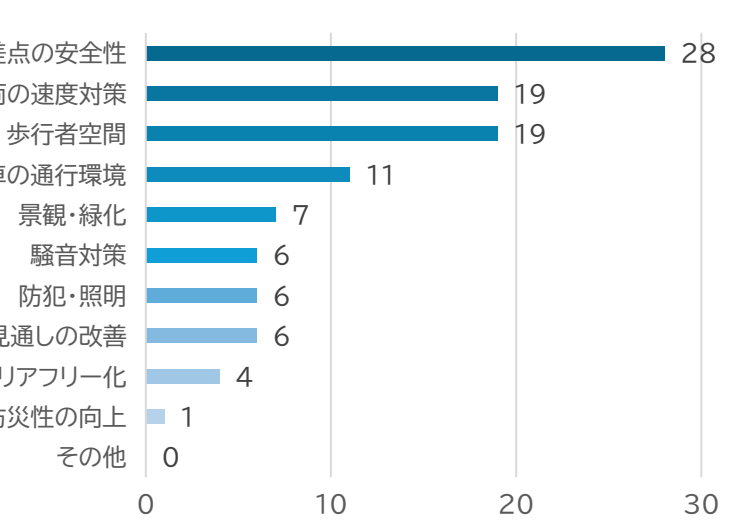
Q.ファシリテーターの進行はどうでしたか。



Q.ご自身のまちの理解は深まりましたか。



Q.恵泉通りで特に優先して改善すべきと思うことは何ですか（3つまで回答可）。



Q.まち歩きに参加された理由を教えてください。※アンケートの自由記入欄に記載された内容をそのまま掲載しています。

- 日常的に利用する道路や地域の将来像への関心
 - ・登校に毎日歩く道なので、まず知ることから始めてみようと思ったため。
 - ・地域のことを詳しく知りたかったため。住民の生の声を聴きたかったため。
 - ・自宅に直接面した道路で大変関心があった。
 - ・毎日通っている道なので大変関心があった。
 - ・近くに住んでおり、子も通学で日常よく通っているので、開通によりどのような変化があるかを知りたかったため。
 - ・道路が開通すると聞いて興味を持った。
 - ・毎日自転車です恵泉通り（裏？）を通過している。ある日、行き止まり前を通った際、眺めが良くなっており（木が伐採されていた。）ようやく開通されることを知った。その後、こちらの開催情報が投函されており、興味を持った。
 - ・恵泉裏通りが開通することについての説明会だと聞いて来た。
 - ・恵泉通りが開通された時、どんな街になるのか知りたくて来た。
 - ・わが町を知りたくて参加。
- 沿道居住者・地域活動団体としての関心
 - ・沿道に住んでいるため。近所に住んでいるため。
 - ・葭根町会役員として参加した。
 - ・まちづくりにかかわっており、地域情報について理解を深めたいと思った。
 - ・以前より開通をまち望んでいた。恵泉通りのすぐ近くに住んでいるため関心がある。
 - ・恵泉女学園より3名出席とのことで、近所に住んでいることもあり参加。
 - ・町会の一員として。町会ですすめられて。
 - ・葭根町女性部のお誘い。
 - ・葭根会婦人部で学びのため。
- 住民同士の意見交換・情報共有への期待
 - ・自分の意見も伝えたかった。
 - ・真実の情報共有の機会。
 - ・参加住民の方々との意見交換、真実の情報共有の機会。
 - ・さまざまな意見をきくことができ、参加して良かった。
 - ・車が通るときまでに信号整備などの意見を伝えたかったから。
- 道路開通による生活環境・交通環境の変化への関心
 - ・106号線の行き止まりが気になっていたため。
 - ・道路開通に伴う環境変化が少し心配なため。
 - ・日頃、交通事情（道路の狭さ）に課題を感じていたため。
 - ・従来よりこの計画道路に隣接したところに住んでおり、開通によるメリット・デメリットを色々な視点で深めたかったから。
 - ・開通することでの交通量が気になったから。
 - ・終の棲家として、10年前に選んだ静かで、歩行者として生活しやすい環境が破壊されることが心配だから。
 - ・よく使う道で裏の細い道を抜けて行くことが多いので便利になると思う。
- 子どもの通学環境や道路の安全性への関心
 - ・子が小学生なので、近隣の安全について関心がある。
 - ・孫が来年経堂小に入学するので安全面が気になる。
 - ・子ども時代を過ごしてきて、今は自分の子どもや地域の子どもたちに安心安全な町であることを一番願っている。
 - ・生徒の通学にどのような対応したほうがいいのか知りたい。
 - ・生徒の安全を考えるうえで参加。
 - ・子どもの通学路であり、通勤路のため安全性の心配があったから。
 - ・町会として早期開通を陳情した代表として、今後の安心・安全の確保が最重要と考え参加した。
 - ・開通により恵泉通りの横断が大変になりそうで適切な措置を講じてほしかったので。
- 道路整備への懸念・反対意見
 - ・「恵泉裏を守る会」に賛同。52号線に大影響あり。
 - ・道路（106号）の開通を望まないの、問題点を探す為。
- 事業のプロセスについて
 - ・道路開通のそもそもの必要性について考えるとともに、その影響は毎日この周辺道路を使う私たちにとって他人事ではないこと。「強制収用」の文言が東京新聞に載っていて、現代の日本でそのような言葉を世田谷区で目にした驚きによるもの。

Q.まち歩きで心に残ったことや新たに発見したこと等があれば、教えてください。

※アンケートの自由記入欄に記載された内容をそのまま掲載しています。

- 地域住民同士の交流や参加意識
 - ・近所の方々と交流が出来てよかった。
 - ・近所の方々が関心をもって参加されたことが嬉しかった。
 - ・皆が真剣に話し合っている姿に希望があるように感じた。
 - ・参加者の皆さんが意欲的で意識も高く感心した。
 - ・顔見知りが多く久しぶりに会うことも出来た。
 - ・皆様が熱心でした。
 - 多様な意見や価値観との出会い
 - ・参加者の居住地や居住期間や家族構成などで意見が異なることがよく分かった。
 - ・他の参加者の意見も伺い、多面的に考えられると感じた。
 - ・車利用者の考え方が少しわかった。私同様の心配をしている人がたくさんいることが分かった。
 - ・道路開通に反対している人が意外に多かった。参加者が多くおどろいた。
 - ・いろいろな意見が聞けて良かったと思う。
 - ・多様な意見にふれられてよかった。
 - ・いろんな人の意見を一度に聞けて、地域の方々が普段感じていることがわかってよかった。
 - ・地域の先輩方の意見がとても参考になった。
 - ・皆さんの考えている危険ポイントがほとんど同じだったこと。
 - ・（参加者の意見の特徴として）要求が多いこと、通りが開通することでの不安や対策について各自色々考えている人が多かったこと。
 - まち歩きを通じた地域の再発見
 - ・歩いてみると車や自転車では気付かなかったものが見られて楽しかった。
 - ・まちの中に坂がたくさんあることがよくわかった。
 - ・色々と歩いて見ることの大切さ。
 - ・危険箇所もたくさんあるが、美しい場所もあった。交通量の多さ。
 - ・住んでみないとわからないよなと感じた。
 - ・緑が多いことに気付いた。
 - ・井戸が残っていることに感動した。
 - 道路開通による交通環境の変化への関心
 - ・車、自転車、人の流れの変化に今後注意したい。
 - ・開通後の予測、影響について考えることが心に残った。
 - ・バスの運行の可能性。バスが運行すればより便利になる。
 - 交通安全上の課題への気付き
 - ・通過道路である事の危険性を参加者（車）が認識していない様。
 - ・やはり「けやき公園前交差点」が危険になる点。西から106号を渡って通学する子供達を分断。このままでは必ず子供が死ぬ。通過自転車すべて禁止するぐらいの対策を。大型トラック・バスなど問題外。
 - ・けやき公園の坂が急だったこと。北からくる車のスピードが出そうで危ない。
 - ・標高差があまりにも急で、改めて自転車でも車でもスピードが上がりそうだということを実感した。
- 狭い道では車はスピードが遅くなるが、自転車は事故になりそうなスピードで通り過ぎるところに当たった。
- ・坂道があると自転車は結構なスピードが出るものだと知った。
 - ・自転車のマナーを良くしていく機会を増やして欲しい。
 - ・広い道路ができれば、細街路に自転車がますます入ってきそうだと感じた。
 - ・ゴミ収集車は角を曲がりにくそう。
 - ・問題点は、おおよそ3ヶ所位に集約できたと思う。
 - ・せっかく開通するのだから、安全になってほしい。
 - ・安全性の関心が高まった。

- 交通安全施設の重要性の再認識
 - ・信号、カーブミラーの大切さ。
 - ・意外にも、横断歩道や標識が消えていたり、見づらいものがあった。
 - ・カーブミラーが世田谷区は少ないと思っていた。狛江に住んでいたので比べるとほぼ無く感じました。
- 今回他の住人の方々もカーブミラー等の事は言っていたので、全体的に見直していただけるとうれしい。
- ・道路標識を見やすくすること。
- ワークショップ手法への評価
 - ・グループで調べるだけでなく、発表をして心に残る思い出になった。皆で考えて付箋を貼るのが面白かった。
- またやって欲しい。
- ・ラウンド回遊方式はよかった。

Q. 道路整備・まちづくりへの自由意見 （グループワークで発表できなかったこと等）

※アンケートの自由記入欄に記載された内容をそのまま掲載しています。

- 道路事業に対する意見・要望
 - ・道路計画の中止を望む。
 - ・長きに渡る交渉ありがとうございました。
- 公共交通機関の必要性
 - ・路線バスは重要。高齢の方の意見で気付かされた。
- 交通安全対策の充実
 - ・信号を設置したり、横断歩道が消えているところは直してほしいと思った。カーブミラーも付けてほしい。
 - ・横断歩道をはっきり表示させたり、信号設置するなど道路整備を行う。
 - ・道路標識を良くするために、標識の整備・歩行たばこ禁止の徹底。
 - ・8時前後のけやき公園前の交差点を横断する自転車、歩行者（小学校、中高に通う学生も）が大変多いのでその対策が必要と思う。
- 道路利用者のマナー向上
 - ・歩行者、自転車利用者、車が互いに思いやることができれば事故は減る。自転車を利用する人の交通マナーが悪いので何か対策が必要。
 - ・自転車の問題は、乗る側のマナーが一番大きいと思う。マナー向上の（大人向け）何かが必要だと思う。
- 道路の通過交通への対策
 - ・地区外の車両は原則使えないようにする。例えば、地域限定道路や緊急車両のみ通行可、一方通行にするなど。
 - ・地域外の方への周知を徹底してほしい。通学路になっていること、お年寄りが多いこと、駅に急ぐ自転車や歩行者が多いこと。
- 歩行者空間・憩いの場の充実
 - ・車道とまでいかず、歩道だけでも開通させてほしい。
 - ・公園・広場の増加。ベンチの設置（出来れば屋根あり）。
 - ・植物に名前のプレートがもう少しあると勉強になるなと思った。
- 継続的な情報提供と意見交換の機会
 - ・開通に向けた計画、検討事項を適宜知りたい。
 - ・進捗情報を区民に絶えず公表してほしい。
 - ・砂利道に面している空地のワークショップがどのような内容になるのか気になる。
 - ・機会があれば常に研究発表しているが他人の研究（道路推進も）も大いに聞きたい。
 - ・小学校等で、子供達の話、意見もきいてほしい。